

えべつの未来づくりミーティング

～ 江別市私立幼稚園PTA連合会編 ～

令和4年6月13日（月） 江別市民会館2階21号室
午後2時～午後4時10分

1 江別市の「強み」「弱み」は

- ・強みは、札幌市に近いこと、JRの本数が多いこと。札幌市に近いので病院もあり、教育機関も多いので転入してきた。転入してきた当時は土地が安く、正直なところ、地価の安さ以外で魅力を感じるものがあつたわけではない。観光地として江別市を訪れる人は少ないと思う。宿泊先を尋ねられても分からなかった。子どもを産む際には、陣痛が来て30分以内で到着できる病院があるかどうかで住む場所を探すなどするが、中には、陣痛が来る時間ももっと短い人もいる。江別市で産んでもらって、育ててもらえるような取組を行えば良いのではないだろうか。強みは、小麦が有名で、カフェや喫茶店などの評判が良いこと。若い人だけではなく、年配の方もお店を利用していることが多く、とても良い空間だと思う。
- ・札幌市との交通アクセスが良いので、江別市に住むことに決めた。札幌市の保育所は園庭が狭いことが多く、育てるなら江別市の保育所のほうが良いと思った。弱みは、大きな買物をする時に、江別市内の店舗だと少し物足りずに札幌市に行ってしまうこと。100円ショップも、札幌市にある店のほうが品揃えが豊富。他市では、子どものおむつ代の助成があるので、江別市にもそのような助成があると良いと思う。
- ・強みは、札幌市に近いこと。ただ、その他に強みが思い浮かばない。江別市が力を入れている取組があれば、もっとアピールしてほしい。自分と同じような子育て世代の友人の中には、江別市には子育て支援のメリットを特に感じないので札幌市を選んだという人もいる。もったいないと思う。
- ・江別市は中途半端だと、よく夫と話す。札幌市に買物に行くには不自由はないが、遊ぶところは少ない。買物が1か所で済むようなショッピングモールも少ない。緑や公園が多くて土地が比較的安いことは魅力だが、市内でも地価に差があり、安いところは公共交通機関が不足していたりする。他市では子どもの医療費無料の対象年齢が江別市よりも高いところがある。江別市も以前より医療費助成は良くなったが、通院費の助成割合は変わっていない。



カラオケなどの中学生が遊ぶ場所も少ない。公園の遊具は新しくなると小さな子ども用の遊具になっているので、中学生が遊べないものになっている。江別蔦屋書店や大麻地区には喫茶店もあるが、全体として、中高生が集まってゆっくりと話せるところが少ない。ユニクロやニトリもない。今年は冬にバスが運休となり、高校が休校となったが、バスが運休しないように、また、高校の周りの除雪を充分に行ってほしい。

- ・強みは、札幌市に近く、緑や公園が多く、山が近くになく海もないので、自然災害が少なく、安心して生活できること。弱みは、市内での移動は、車がないと不便なこと。今後、公共交通機関の便数などがさらに減ってしまうと、高齢者にとって非常に不便だと思う。

2 将来にわたって、子どもがのびのびと成長していくためには

- ・自分は子どもが少ない地域で育ったので、学校でのクラス替えや、クラブ活動がいろいろあることにびっくりしている。江別市に住んでいると、習い事もいろいろできる。スイミングスクールには、札幌市の子どもも通っている。ただ、遊べる場所は少ないと感じており、冬になると一気に遊ぶ場所がなくなる。大雪の時には、雪で遊ぶにも限度があり、遊ばせるのは危険だと感じた。そり滑りができる場所には車で行くしかなく、近所で遊ぶのは難しかった。他の自治体には広い遊び場が屋内にあるが、「ぽこあぽこ」の遊具は、未就学児までぐらいが対象で、中高生が集まったり、遊んだりする場所が少ないと感じている。スポーツの部活動は強いイメージを持っている。自分が学生の頃は大麻高校にスポーツ推薦で行っていた子がいた。遊ぶ場所以外は、江別市は良い環境だと思う。未就学児の療育機関は支援を受けられるところが多く、内容も充実している。その後の、特別支援学級も充実している。特別支援教育が充実しているので、江別市に来て学ばせたいという人もいるのではないだろうか。
- ・自分の子どもが小学1年生になる時、自分はフルタイムで働いているので、仕事をどうしようか悩んでいる。午後7時過ぎまで仕事があるため、子どもが学童保育から独りで歩いて帰ってきて、家で独りになる時間ができてしまう。フルタイムで働く仕事の形態を変えるべきか悩んでいる。自分の子どもを夕方に独りで歩かせるのは怖いと思っている保護者は多いと思うので、学童保育の保育時間を延ばしてもらえると、保護者は心配せずに働けるのではないかと思う。
- ・江別地区のとある地域には、園児が100人規模の保育園や幼稚園は多くあるが、公園が一つしかなく、滑り台とブランコが一つしかない状況。預ける親としては、公園がもっとあれば良いと思う。また、江別地区の公園の周りには、老朽化している建物が多いことも不安である。保育士は募集してもなかなか集まらず、実習生に江別市内での就職を勧めても、都会で働きたいのか、札幌市に行ってしまう。住宅補助をするなど、若い先生が江別市に転入するような取組を行ってほしい。他の保育園や幼稚園からも同様の声が挙がっている。
- ・スポーツ少年団が少ないと思う。部活動費にお金がかかり、また、車で送迎しなければならないので、部活動をさせたくないという親の声をよく聞く。親の負担が少なくて、子どもが部活動を諦めずに打ち込めるような環境を整えてほしい。
- ・今、自分の子どもが活動する機会や環境に不安を感じたことはない。保育士や先生など、子どもに関わっている大人が疲弊してほしくないと考えている。コロナ禍で名前のつかない雑用が増えたと思う。そのような方々に何か支援があればありがたいのではないかと思う。
- ・学童保育の充実に取り組んでいるとのことだが、入りたい子どもが多く、小学2年生になったら、ほぼ退所となってしまふ。それは受皿が足りないからだと思う。そうなると、子どもが自分で歩いて帰る場合は、何時までに帰りましょうという時間に合わせて帰らなければならなくなり、家に独りである時間が長くなる。学童保育の申し込みを忘れた親もいるため、小学1年生などは午前10時30分くらいに帰ってきて、親が帰宅する夕方まで独りになる子どももいる。また、民間と市立の学童保育の料金も違う。



- ・スキー学習は、子どもの成長とともに、2年に一回ぐらい買い替えなければならないので、スキー場に行くようになると、バス代もかかる。スキー学習だけで莫大なお金がかかるので補助してほしい。部活動もお金がかかる。大会があれば送迎の負担もある。部活動を民間に委託する方向にあるという話も聞くが、学校によって指導者の有無などの差が出てくる。学校選択制が導入されているので、環境が良いほうに児童・生徒が集まってしまうのではないだろうか。

- ・教育は、江別市は比較的充実しているのので、引き続き取り組んでほしい。教員のケアも必要だと思う。子どもはタブレット端末を使っているが、インターネット環境を使っている中でトラブルもあるようなので、子どもを守る環境整備も必要。遊べる環境も大切で、遊ばせる地域の安全性も大切だと思う。子どもの遊び場を見守る上で地域の方々との関わりは大切だと思うが、コロナ禍で人とのつながりが希薄になっている中、地域の方々との関わりが深められるように、市としても考えていかなければならないと思う。

3 人口減少が進む中で、江別市が力を入れるべき分野について

- ・お金がなければ事業を行うことができないことは分かっているが、江別市は、現状として、力を入れているものが、観光でもなく、一次産業でもないように見える中で、市の財源をどうやって増やそうとしているのか、よく分からない。札幌市が近く、JRが通っており、教育機関や病院もあるので、生まれてから死ぬまでずっと住みやすいまちでいてほしい。子育てしやすく、高齢になっても健康寿命が保てるようなまちになってほしい。今ある良い部分を伸ばしていけば良いのではないだろうか。
- ・子育て世代が増えている中、子育ての支援を手厚くするのが良いと思う。子育て世代が多い市であり続けることができれば、それが魅力になり、市外からもさらに人を呼び込めると思う。また、他にはないが江別市にはあるという店などがあれば、江別市に来る人も増えて、市内の他の場所に行く人も増えると思うし、江別市内でお金を使ってくれるのではないかと思う。



- ・人口減少を抑制するには、子どもの数を増やすことが大切だと思う。今は、働きながら子育てをしづらい状況だと感じている。以前、市役所で、どこの保育所でも良いので子どもを預けたいと伝えた際に、50人待ちと言われた時には非常にショックだった。江別市ではフルタイムで働くことは無理だと思い知らされた。フルタイムで働きたいのに働けず、働かなければ納税もされないことになる。保育をもう少しサポートしてくれれば、働きたいお母さんが働くことができ、市の税収も増えることになる。限られた財源の中でも、初期投資だと思って、働きながら子育てができるように、もう少し支援を手厚くしてほしい。
- ・大企業の誘致をしてほしい。子どもが遊べるレジャースポット、IKEAなど。北広島市は、アウトレットモールがあり、ボールパークもできるなど、まちづくりが上手だと思う。消費税で市の財政が少しずつ潤っているという話も聞く。働く場があれば、市の財政が潤い、市外への転出も防ぐことができるのではないだろうか。江別市は、工場は多いが、跡地や空き地の活用がうまくなされていないと思う。子どもの将来を考えると、江別市に働き続けられる場所があれば良いと思う。
- ・企業誘致とDX(デジタルトランスフォーメーションの略:デジタルを活用した変革のこと。)の推進が必要だと思う。今後の地球環境を考えると、大都市への一極集中よりも地方分散のほうが地球環境を維持し続けられると聞いた。人が増えることは地球にとって良いことばかりではないので、バランスが大切だと思う。市役所でも、働き手が少なくなる中、DXによって効率化を進め、人間にしかできない考える分野にもっと取り組んでいくことで、市民サービスを向上させていくことが大切だと思う。